



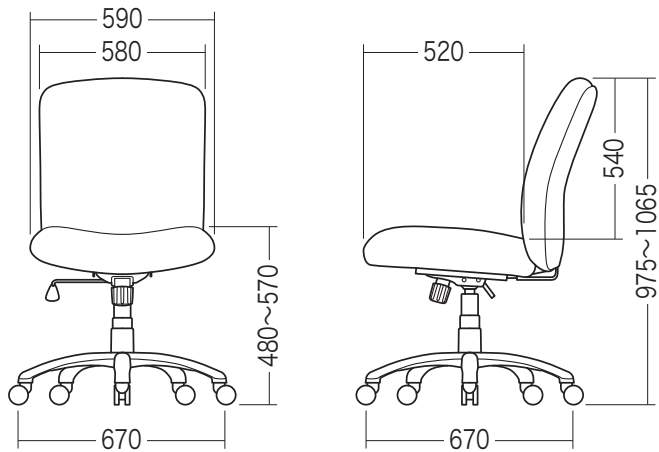
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の変領で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

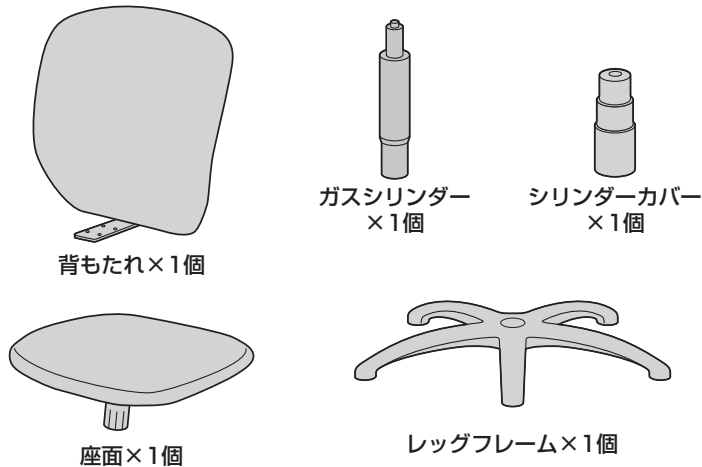
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

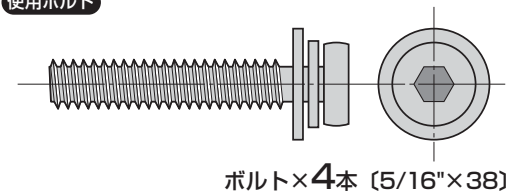
完成図



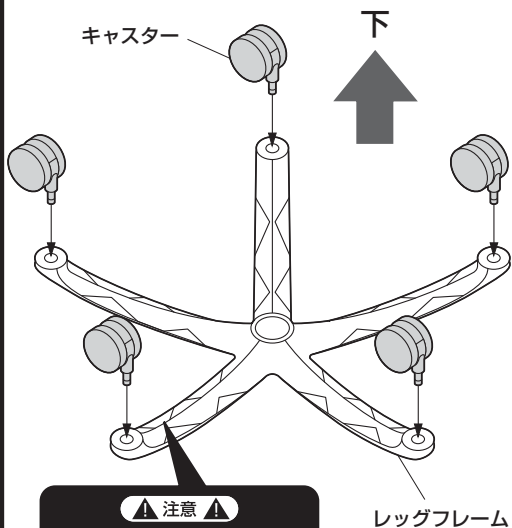
組立て部品



使用ボルト

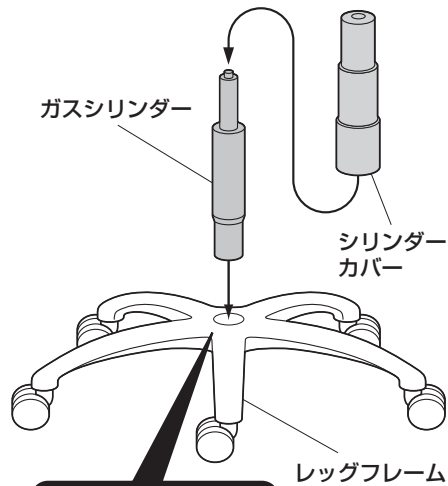


1 レッグフレームをひっくり返して
キャスターを取付けます。



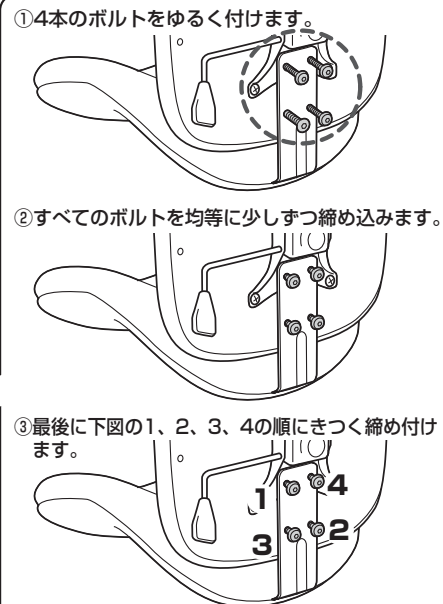
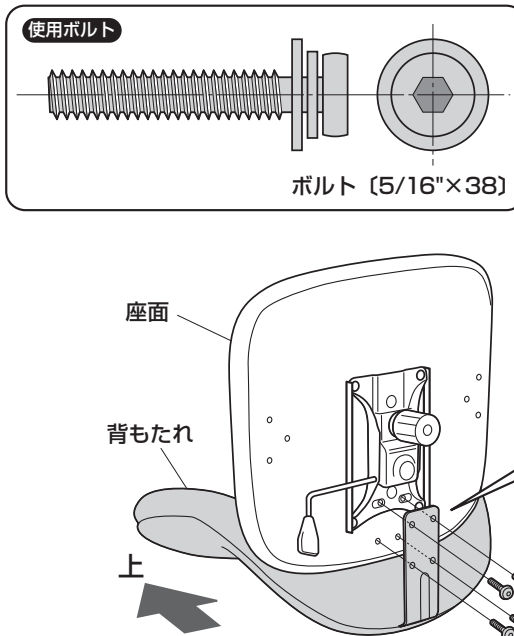
注意
それぞれのキャスターは全て
圧入です（手ではめこむ）。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

2 レッグフレームにガス
シリンダーを取付けます。



注意
ガスシリンダーが後で
抜ける事の無い様に、
確実に圧入します。

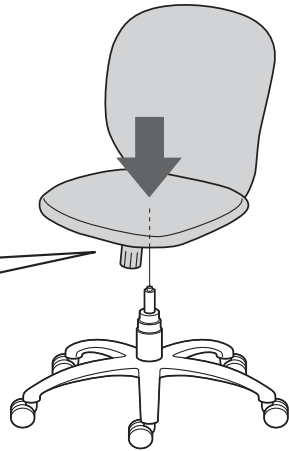
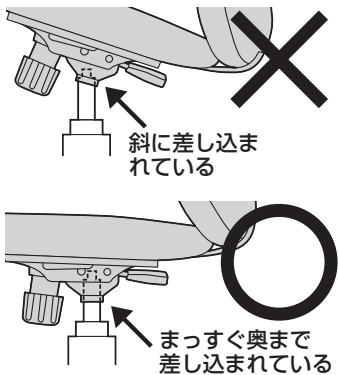
3 座面に背もたれを取付けます。



4 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。

▲ 注意 ▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜に差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



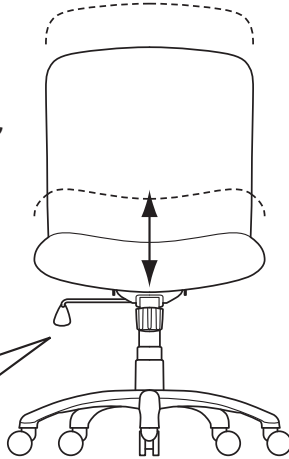
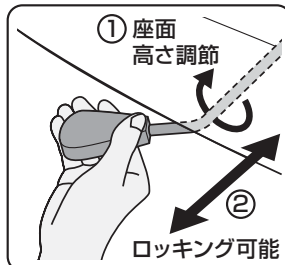
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
 ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
 ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
 ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

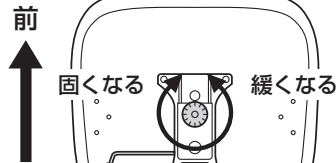
▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

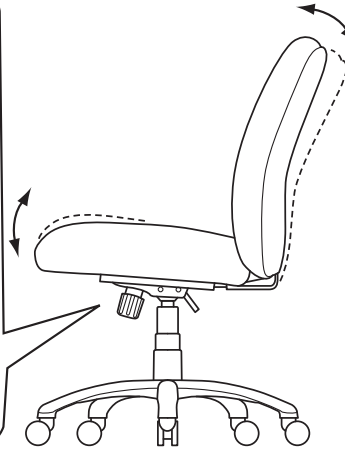
- ①レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- ②レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。



下から見た図



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

外形寸法：幅670×奥行670×高さ975～1065mm（座面高さ480～570mm）
 構造部材：座部・背もたれ部/合板、クッション 脚部/アルミ キャスター部/ナイロン
 張り材：ポリエステル クッション材：ウレタン

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<http://www.sanwa.co.jp/>